

# 脳血管障害と検査について

眼底検査で見えるあなたの血管……

脳の血管は大丈夫

脳CT(シー・ティー)検査

脳CT検査はレントゲン検査の一種です。患者さんには仰向けにねていただき、検査時間はおおむね15分です。

この検査で、脳出血、脳梗塞(脳血管がつまる病気)といった脳血管の病気や脳腫瘍などをみつけることができます。

とくに、症状がないまま、しらないうちにすすむ脳の動脈硬化や無症候性脳梗塞は、いずれも認知症(痴呆症)の原因になります。

高血圧や糖尿病があるかたや、動脈硬化が心配なかたはぜひうけてみましょう。なお、脳や脳につながる頸部の動脈、手足の動脈硬化をみる検査には、CTのほかに、脈波検査(PWV検査)、眼底検査、頸動脈エコー検査もあります。脳CTと組み合わせると全身の動脈硬化がチェックできます。

